



平成30年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年12月4日

上場会社名 モロゾフ株式会社
 コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成29年12月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 078-822-5000

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第3四半期の業績(平成29年2月1日～平成29年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第3四半期	19,005	1.2	737	68.8	807	60.8	512	99.8
29年1月期第3四半期	18,777	2.5	437	—	501	—	256	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年1月期第3四半期	143.25	—
29年1月期第3四半期	71.31	—

※平成29年8月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年1月期第3四半期	21,740	14,499	66.7
29年1月期	22,546	14,343	63.6

(参考)自己資本 30年1月期第3四半期 14,499百万円 29年1月期 14,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年1月期	—	0.00	—	7.00	7.00
30年1月期	—	0.00	—	—	—
30年1月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成30年1月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成30年1月期の業績予想(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,300	0.5	2,150	7.0	2,200	6.4	1,450	18.2	404.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年1月期の通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年1月期3Q	3,669,226 株	29年1月期	3,669,226 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年1月期3Q	96,530 株	29年1月期	75,433 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年1月期3Q	3,578,976 株	29年1月期3Q	3,598,137 株
----------	-------------	----------	-------------

※平成29年8月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、2ページ【当四半期決算に関する定性的情報】(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。
なお、平成29年8月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	6
販売実績	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外の政治や経済情勢の不確実性への懸念など先行き不透明感はあるものの、企業収益の改善に加え、雇用・所得環境の改善を背景にした個人消費の持ち直しなどにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社は企業スローガン『こころつなが。笑顔かがやく。』を掲げ、お菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢として、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、百貨店の閉鎖による減少はあったものの、バレンタインデーなどのイベント商戦の好調に加え、焼菓子やカスタードプリンが順調な売上を維持したこともあり、当第3四半期累計期間の売上高は19,005百万円(前年同期比1.2%増)となりました。

損益面におきましては、増収効果に加えて、生産性の向上により売上原価率が改善し、営業利益は737百万円(前年同期比68.8%増)、経常利益は807百万円(前年同期比60.8%増)、四半期純利益は512百万円(前年同期比99.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[洋菓子製造販売事業]

干菓子につきましては、バレンタインデーをはじめとするイベント商戦の好調に加え、「ファヤージュ」や「アルカディア」などの焼菓子が堅調に推移し、前年同期を上回る売上高となりました。洋生菓子につきましては、カスタードプリンが誕生55周年を記念した商品の販売効果などにより好調に推移したものの、半生菓子、ケーキなどがやや苦戦したため、前年同期を下回る売上高となりました。

その結果、当事業の売上高は17,735百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

[喫茶・レストラン事業]

喫茶・レストラン事業につきましては、一部店舗の退店に伴う売上減少はあったものの、新規出店、菓子売店と連動した各種イベント・キャンペーン企画などにより売上拡大を図り、売上高は1,269百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

(業績の季節的変動等について)

当社の売上高は季節的変動があり、バレンタインデー、中元、歳暮、クリスマスなどの大きなイベントが少ない第3四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ減少する傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ805百万円減少し、21,740百万円となりました。資産の増減の主なもの、現金及び預金の増加額1,881百万円、仕掛品の増加額543百万円、有形固定資産の増加額487百万円、受取手形及び売掛金の減少額3,479百万円、有価証券の減少額599百万円等であります。負債は前事業年度末に比べ962百万円減少し、7,241百万円となりました。これは主に電子記録債務の減少額669百万円、未払法人税等の減少額508百万円等によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ156百万円増加し、14,499百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額261百万円、自己株式の取得による減少額122百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月4日に発表いたしました平成30年1月期の通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,583,583	3,464,817
受取手形及び売掛金	5,398,815	1,919,700
有価証券	2,100,410	1,501,410
商品及び製品	2,241,577	2,409,264
仕掛品	305,411	848,670
原材料及び貯蔵品	394,285	473,721
その他	222,956	283,959
貸倒引当金	△21,400	△7,600
流動資産合計	12,225,639	10,893,944
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,171,090	2,148,166
土地	3,234,338	3,234,338
その他(純額)	1,506,817	2,017,533
有形固定資産合計	6,912,246	7,400,038
無形固定資産	124,933	131,035
投資その他の資産		
投資有価証券	2,399,336	2,395,058
その他	884,753	920,916
投資その他の資産合計	3,284,090	3,315,975
固定資産合計	10,321,269	10,847,049
資産合計	22,546,909	21,740,993

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,169,543	1,472,954
電子記録債務	1,873,222	1,203,286
短期借入金	1,850,000	1,850,000
未払法人税等	575,640	66,780
賞与引当金	239,950	507,210
その他	1,603,613	1,249,366
流動負債合計	7,311,969	6,349,597
固定負債		
退職給付引当金	365,467	341,471
環境対策引当金	7,236	4,286
その他	519,119	546,299
固定負債合計	891,823	892,058
負債合計	8,203,793	7,241,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,497	3,921,580
利益剰余金	5,867,028	6,128,160
自己株式	△244,931	△367,407
株主資本合計	13,281,061	13,419,801
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	771,915	789,396
土地再評価差額金	290,138	290,138
評価・換算差額等合計	1,062,054	1,079,535
純資産合計	14,343,116	14,499,336
負債純資産合計	22,546,909	21,740,993

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年10月31日)
売上高	18,777,178	19,005,360
売上原価	9,692,453	9,652,977
売上総利益	9,084,725	9,352,383
販売費及び一般管理費	8,647,697	8,614,483
営業利益	437,027	737,899
営業外収益		
受取利息	1,834	443
受取配当金	26,838	29,993
利用分量配当金	32,170	23,570
その他	42,211	42,775
営業外収益合計	103,055	96,783
営業外費用		
支払利息	23,759	20,503
その他	14,518	7,036
営業外費用合計	38,278	27,539
経常利益	501,804	807,143
特別利益		
固定資産売却益	6	-
投資有価証券売却益	6,686	40,275
特別利益合計	6,693	40,275
特別損失		
固定資産除売却損	16,752	17,001
減損損失	3,347	-
特別損失合計	20,099	17,001
税引前四半期純利益	488,397	830,416
法人税、住民税及び事業税	305,442	371,274
法人税等調整額	△73,616	△53,556
法人税等合計	231,826	317,718
四半期純利益	256,571	512,698

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年4月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、普通株式20,000株(株式併合後)を取得いたしました。この結果、単元未満株式の買取請求等による増加1,097株(株式併合後)を加えて、当第3四半期累計期間において、自己株式が122百万円増加しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 補足情報

販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績をセグメント別商品群別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年10月31日)	前年同四半期比 (%)
洋菓子製造販売事業計(千円)	17,735,459	101.3
(内訳)		
干菓子群(千円)	12,871,794	102.5
洋生菓子群(千円)	4,196,425	97.9
その他菓子群(千円)	667,239	100.0
喫茶・レストラン事業計(千円)	1,269,901	100.7
合計(千円)	19,005,360	101.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

洋菓子製造販売事業における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分(商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、フェイスバリット、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 (焼菓子) ファヤージュ、アルカディア、オデット等。 (デザート) ファンシーデザート、凍らせてシャーベット、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ等。 (詰合せ) ハッピーパーティ、サマーロイヤルタイム、サマーイング等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、カフェデザート等。 (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 (半生菓子) ブロードランド、アーモンドケーキ等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。